

平成27年度 第3回  
栃木西部地域会議会議録

平成27年7月28日(火)  
栃木市吹上公民館大交流室

栃木西部地域まちづくりセンター

## 会 議 録

会議の名称	平成27年度第3回 栃木西部地域会議
開催日時	平成27年7月28日(火) 18時55分 開会 20時24分 閉会
開催場所	吹上公民館大交流室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	別紙2のとおり
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
会長 事務局	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>①地域予算提案制度取扱事業について</p> <p>〈説明〉</p> <p>事務局に対して説明を求める。</p> <p>第2回会議以降に追加された提案が4件ありました。追加議案を含めたものを事務局が担当課と協議した結果について説明させていただきます。まず追加された4件の議案について説明させていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木西部地域における育児支援事業についての補足</li> <li>・山間部の生活道路利用者を獣から守る対策</li> <li>・栃木西部地域における育児支援事業についての強化提案</li> <li>・健康づくり事業についての強化提案</li> </ul> <p>只今から、提案された14件の議案についての協議結果について対象外事業、対象事業に分けて説明させていただきます。</p> <p><b>【対象外事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路休耕地等整備作業補助金 (理由) 農林課・農業委員会等で協議した結果実施困難。範囲の限定が困難。地域住民や実働組織での実施であれば可能では。</li> <li>・育児支援事業 (理由)</li> </ul>

	<p>保育課・こども課と調整した結果、ファミサポ事業、県で行っているひとり親世帯日常支援事業、本市でも新たな支援事業を検討しているので地域限定で実施することは好ましくないので実施困難。地域住民や実働組織での実施であれば可能では。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮の桜堤から皆川城址公園まで桜・あじさい等の整備、永野川桜堤整備事業、永野川堤防遊歩道整備事業について (理由) 堤の区域内は県所管であるため、市が独自で植栽すること実施困難。堤区域外ならば実施は可能である。グリーンツーリズム補助金と実働組織でリンクすれば可能では。</li> <li>・西部地域地誌作成事業 (理由) 市の予算では実施困難なので実働組織で実施していただきたい。</li> <li>・公園整備又は運動場整備事業 (理由) 新たなものをつくるということは予算内では困難。地元からの用地提供で自己管理を前提に実施であれば可能かも。</li> <li>・星野遺跡管理事業 (理由) 予算範囲外であり施設の維持補修費も過大であるため実施困難。管理運営限定で実働組織での活動であれば可能では。</li> <li>・メディカルフィットネスとちの木との連携 (理由) 地域限定の実施として理由付けすることが難しい。市全体として行うのであれば可能と思える。</li> <li>・獣対策用の柵設置事業 (理由) 栃木市獣害対策設備設置費補助金が本年度より設置されたのでこちらの補助金を活用していただきたい。</li> <li>・ウォーキングノート作成配付・多機能歩数計の配布 (理由) 当初は対象内として検討していたが、地域限定して取り組む事業ではないと判断されるので実施困難。</li> </ul> <p><b>【対象内事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各自治会の場所案内看板 (補足) 対象者や目的、設置個所数を明確にする必要がある。名所旧跡を示す案内看板も検討してみてはどうか。</li> <li>・催事用テント購入事業</li> </ul>
--	---

	<p>(補則)</p> <p>市が所有し管理は公民館であれば可能。</p> <p>〈質問〉</p>
会長 委員	<p>委員に対して、質問を求める。</p> <p>自治会の案内看板といっても設置する範囲のイメージがわからない。名所旧跡であれば設置のイメージはできる。</p>
会長 委員	<p>既存の看板もあるがあらためて名所旧跡の道標があってもいいと思う。</p> <p>事務局説明の中で、実働組織であれば実施可能という事業が多かったので、実働組織承認をまず進めていくことを検討してみてはどうか。</p>
事務局 委員	<p>現在協議を進めている地域予算提案制度の提出期限は間近に迫っている。実働組織は各地域で設立していくが、まずは提案を絞り込むことが先決と考えている。</p> <p>制度自体のイメージがようやくわいてきた。もう一度再提案をする時間が設けられるか。</p>
会長 事務局	<p>全体スケジュールから考えると再提案をして検討する時間はないと思う。</p> <p>会長が言われる通り、時間がない中での検討となっているので対象内と認められた2点に絞り込み内容を教唆していきたいと考えている。</p>
委員	<p>看板の件について皆川では「皆川の歴史と文化」という地域全体のマップを作った。しかし、マップだけでは実際に現地までたどり着けないこともあるので、案内看板を設置してたくさんの人に皆川の歴史と文化を知っていただきたい。</p>
委員	<p>地域予算提案をしないという選択肢はどうか。市の予算を使ってまで取り組む必要性が高いと感じられない。西部地域会議の姿勢としてもう1年勉強して、平成29年度予算に向けて検討してみてはどうか。</p>
委員 事務局 委員	<p>看板については3地区のマップをイメージするものなのか。</p> <p>自治会の看板でも、3地区のマップどちらでも構わない。</p> <p>看板と催専用テントを提案するとそれだけで予算は消化されてしまうのでは。提案しないという考えもあるが、せつかく与えられた予算なので無駄にならないようにこの会議で検討していけばいいと思う。</p>
委員 委員	<p>対象内事業を全体会議ではなく部会を開催して検討してみてはどうか。</p> <p>看板、テントを必要としない地域があってもいいのか。西部地域の予算を各地域に均等割りして必要としない地域は予算要求をしないという考えはできるのか。</p>
事務局	<p>他の地域でも地域全体で事業を考えるのではなく、必要な施設等に絞って事業を検討している様である。そのような点も含めて西部地域も必要なものを必要な分だけ予算化することを検討した方がいいと思う。</p>
委員 事務局	<p>初年度でもあるため3地域均等ではなく優先順位を付けてもいいと思う。</p> <p>ウォーキングノート作成配付と多機能歩数計の配付については個人的給付の意味合いが強いので市の事業としての実施は困難と考えられる。それぞれの地域資源を活かしていくことに予算を充ててみるのがよいと思う。看板については地域予算で設置して実働組織で維持管理していくという考え方もある。</p>
	<p>〈採決〉</p>

会長	<p>質問がないので地域予算提案制度について異議の有無を確認する。</p> <p>〈異議なしの声あり〉</p> <p>異議がないと認め、地域予算提案制度の事業については案内看板の設置、催事用テントの購入とすることとする。</p>
会長 事務局	<p>②事業計画書の策定について</p> <p>〈説明〉</p> <p>事務局に対し、説明を求める。</p> <p>事業を予算化するにあたっては、10月初旬までに事業概要書、予算見積書を市長に提出しなければならない。そのために、9月中旬頃までには予算化する事業の所管課を決定し協議を重ねていくこととなる。どのような看板を設置するのか、どのようなテントを購入するのかを決めるにあたり、全体会議か部会を設置して協議するのかについて検討願いたい。</p>
会長 委員 事務局	<p>〈意見〉</p> <p>委員に対して、意見を求める。</p> <p>看板もテントも地域によって必要性が異なってくると思える。看板についても具体的にどのような看板をどれだけ必要とするのかを次回までには決めたい。</p> <p>皆川、吹上、寺尾それぞれの委員で集まり検討して次回会議に持ち寄っては。</p>
会長	<p>〈採決〉</p> <p>今の事務局の提案に対して異議の有無を確認する。</p>
事務局	<p>〈異議なしの声あり〉</p> <p>異議がないと認め、皆川、吹上、寺尾それぞれで協議することを部会とみなし、次回会議までにそれぞれの意見をまとめることとする。</p> <p>看板については、栃木市公共サインガイドラインに沿って検討していくとよい。</p>
会長 事務局	<p>③委員の推薦について</p> <p>〈説明〉</p> <p>事務局に対し、説明を求める。</p> <p>資料に基づいて説明する。</p>
委員	<p>〈意見〉</p> <p>皆川、吹上から過去に委員に推薦されているので今回は寺尾から推薦したらどうか。</p> <p>〈採決〉</p> <p>栃木市子ども・子育て会議委員の推薦依頼について、鯉沼政江委員を推薦することについての異議の有無を確認する。</p>
	<p>〈異議なしの声あり〉</p> <p>異議がないと認め、酒巻委員を推薦することを確認する。本日の議事は全て終了したので、進行を事務局に返す。</p>

事務局	4 その他 地方都市リノベーション事業について 資料に基づいて説明する。
事務局	平成27年度第4回栃木西部地域会議について 〈説明〉 平成27年8月25日（火）寺尾公民館大交流室で開催。  以上で本日の会議は全て終了する。 ——閉会—— (会議終了時刻 午後8時24分)

別紙1 出席者及び事務局

出席者（委員）

会長 癸生川 孔章  
副会長 関口 茂一郎  
委員 飯塚 昌宏  
委員 大阿久 妙子  
委員 大島 千恵子  
委員 大橋 利隆  
委員 鯉沼 政江  
委員 酒巻 幸夫  
委員 野原 保

副会長 浅野 照男  
委員 臼倉 由美子  
委員 大阿久 安弘  
委員 大塚 正江  
委員 鯉沼 恵子  
委員 小林 雄一  
委員 寺内 富士男

欠席者（委員）

なし

事務局

天海 俊充（地域まちづくり課課長）  
茂木 隆（栃木西部まちづくりセンター所長）  
大塚 治男（皆川公民館館長）  
青木 一忠（寺尾公民館館長）  
熊谷 充晴（吹上公民館主査）

その他出席者

なし

## 別紙2 会議事項

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議事
  - ① 地域予算提案事業について
  - ② 事業計画書の策定について
  - ③ 委員の推薦について
- 4 その他
  - 地方都市リノベーション事業について
  - 平成27年度第4回栃木西部地域会議について
- 5 閉 会

## 配付資料一覧

平成27年度第3回栃木西部地域会議会議次第  
地域予算提案制度事業について（案）  
事業計画書の策定について  
栃木市子ども・子育て会議委員の推薦について（依頼）  
『地方都市リノベーション事業について』